

大阪労山「山の教室」

今年度は徐々に事務所で対面での講座を復活させていきます。また可能なものはリモートも併用していきます。事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実技の4種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月12日(水)	春山の気象	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
4月18日(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	15
4月23日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	15
4月25日(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
5月9日(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月14日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月20日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月21日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
6月13日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月14日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	20
6月20日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	20
7月11日(火)	遭難事例研究(無雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
8月30日(水)	アルパインクライミングのための制動確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12
9月10日(日)	アルパインクライミングのための制動確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	12
10月3日(火)	パーティー論リーダー論 応用編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
11月11日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月12日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月14日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月12日(火)	遭難事例研究(積雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月19日(火)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500	—
1月16日(火)	山の病気予防	座学	中川和道	木村治朗	¥500	15

◆9月・10月の講座

➤ アルパインクライミングの為の制動確保 入門編 実技

日時：9/10(日) 9:00～15:00 ※日程変更

場所：百丈槽(鎌倉峡)

費用：1,000円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S43213728/>



座学受講済レベルを前提とします。座学で学んだ制動確保を実行できるよう、実技トレーニングを10人限定で行います。大阪府連のO氏が開発して下さった衝撃力測定装置で中間支点にかかる衝撃力Fを時間tの関数F(t)として測定します(下図)。ロープをただ握りしめるのではなく摩擦をかけつつロープを1.5mくらいずらし続けてパートナーの墜落を止め、平らなカーブ(Max = 320 kgf)を実現できるように訓練します。ていねいに指導しますので、初級者の習得率ほぼ100%です。制動確保が成功したら、そのグラフ(下図)をおみやげに差し上げます。ぜひお持ち帰り下さい。

中級者には、やぐら3階のマルチピッチテラスでのハンギング確保、4階の墜落率2テラスでの最難度確保の体験をしていただく可能性もあります。

予備(実技)

受講者の希望があれば、斜面での滑落を停めるための制動確保の訓練実施を検討します。やぐらの階段を雪や土の斜面に見立て、不安定な斜面での制動確保を学びます。沢登りにも使える技術です。

➤ **パーティー論リーダー論 入門編2 座学**

日時：10/3(火) 19:30~21:00

場所：連盟事務所 Zoom 併用

費用：500円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S58182578/>



第2部では、登山と法律の関係、とくに責任問題について紹介していきます。「引率登山では責任は大きい、自主登山では安全確保責任を問われた事例はない」と言われています(文献1)。では、山岳会での事故とか、公開山行や登山学校での事故の場合にはどうなのでしょう？講師の体験をまじえながら、事故と責任について考えて行きます。初めての方は何の予習もなくご参加いただいてOKです。会や連盟の執行部の方は、ぜひ以下の文献を読んできていただくと有難いです。文献1~3が手に入らない方はご相談下さい。

[文献1]「大阪労山ニュース」2016年10月号 中川和道「大阪府連における登山者養成：大阪の新たな挑戦 2016 その1」

[文献2]「登山時報」2013年1月号、大阪労山ニュース2013年1月号2月号3月号「溝手氏講演会『登山と法律』の記録」

[文献3]中川和道『その救助、法律的に無効』大阪労山ニュース2020年1月号 p25

[文献4]溝手康史「登山の法律学」東京新聞出版局、2007年。

[文献5]溝手康史「登山者ための法律入門」ヤマケイ新書、2018年。